

公共事業等施行状況調（令和1年11月末）

県 分

（単位：百万円、％）

工種区分	項目 年度	予 算 措 置 額				本工事費契約額及び契約率 (11月末)				備 考
		事 業 費		本 工 事 費		元年度 C	C/A	30年度 D	D/B	
		元年度	30年度	元年度 A	30年度 B					
1	治山・治水	24,936	22,280	15,045	12,444	12,490	83.0	10,137	81.5	
2	農林・水産	29,926	25,202	22,050	18,192	16,169	73.3	15,457	85.0	
3	道 路	53,794	41,209	31,666	23,148	24,712	78.0	19,520	84.3	
4	港湾・空港	5,576	6,620	2,690	2,864	2,319	86.2	2,032	70.9	
5	下水道・公園	6,143	14,390	3,560	9,511	3,114	87.5	8,153	85.7	
6	住 宅	1,736	2,400	1,133	844	750	66.2	768	91.0	
7	庁 舎	744	3,444	603	3,380	506	83.9	2,984	88.3	
8	土地造成	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	
9	鉄道・軌道	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	
10	学校・病院	8,344	6,298	7,127	5,323	2,257	31.7	2,226	41.8	
11	工業用水・上水道等	1,242	999	148	87	112	75.7	66	75.9	
12	災害復旧	129	474	15	214	15	100.0	193	90.2	
13	その他	7,951	7,307	4,625	4,046	2,576	55.7	2,823	69.8	
	計	140,521	130,623	88,663	80,054	65,021	73.3	64,360	80.4	

※項目ごとに端数処理をしているため計と一致しない場合がある。

公共事業等県内県外別発注実績（令和1年11月末）

（単位：社、件、百万円、％）

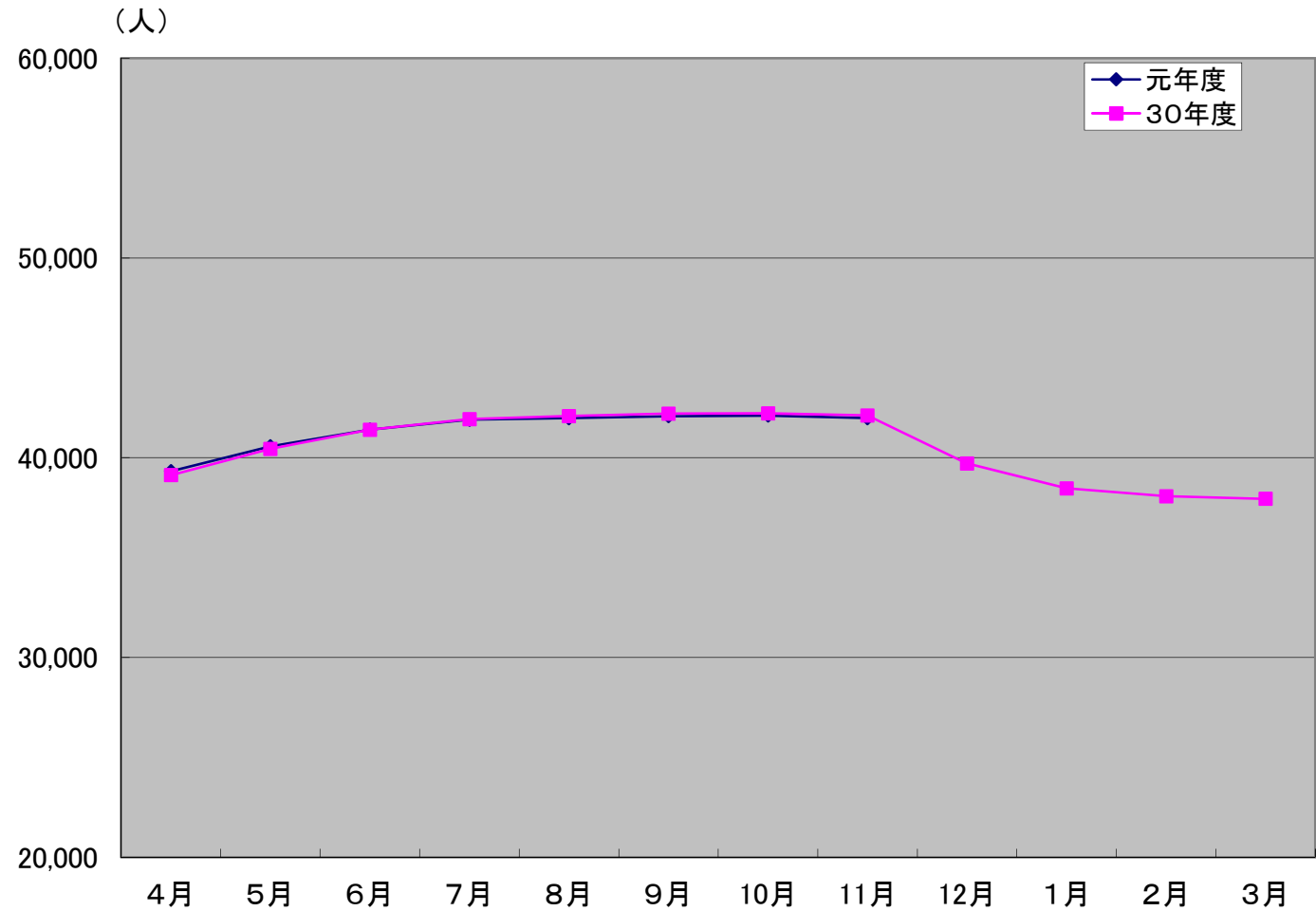
事項 区分	予算措置額 (A)		発注実績 合計 (B)											
	事業費	本工事費	県内 (C)			県外 (D)			共同企業体 (E)					
指名業者等			契約	金額	指名業者等	契約	金額	指名業者等	契約	金額	指名業者等	契約	金額	
元年度	140,521	88,663	23,877	2,257	65,021	23,248	2,155	59,209	564	86	2,732	65	16	3,080
					B/A 発注率 73.3	C/B 97.4	95.5	91.1	D/B 2.4	3.8	4.2	E/B 0.3	0.7	4.7
前年度比	107.6	110.8	112.9	105.1	101.0	113.5	107.3	116.5	95.8	74.1	59.2	83.3	72.7	34.6
30年度	130,623	80,054	21,146	2,147	64,360	20,479	2,009	50,839	589	116	4,614	78	22	8,906
					B/A 80.4	C/B 96.8	93.6	79.0	D/B 2.8	5.4	7.2	E/B 0.4	1.0	13.8

被保険者数

	元年度	30年度
4月	39,329	39,131
5月	40,575	40,444
6月	41,411	41,404
7月	41,898	41,938
8月	41,985	42,090
9月	42,080	42,214
10月	42,115	42,222
11月	41,978	42,114
12月		39,709
1月		38,468
2月		38,075
3月		37,949

前月末被保険者数	42,115
資格取得者数	471
資格喪失者数	590
転入者数	0
転出者数	18
今月末被保険者数	41,978

雇用動向(建設業における雇用保険の加入動向)11月末



建設資材の需給・価格動向調査 (元年12月)

	需給動向									価格動向									備 考						
	青 森			弘 前			八 戸			県平均			青 森			弘 前				八 戸			県平均		
	緩 和	均 衡	逼 迫	緩 和	均 衡	逼 迫	緩 和	均 衡	逼 迫	緩 和	均 衡	逼 迫	上 昇	安 定	下 落	上 昇	安 定	下 落		上 昇	安 定	下 落	上 昇	安 定	下 落
セメント	○			○			○			○			○			○			○			○			県内の10月の販売量は4万1千トン(セメント協会調べ)で前年同月比4.5%の減少。メーカー各社は、値上げ額が目標に達していない需要家を対象に、上積み交渉を継続している。しかし、主たる需要家の生コンメーカーは、製品輸送および廃棄物処理に係るコスト増加を理由に、値上げに抵抗している。先行き、横ばいの公算が大きい。
コンクリート製品	○			○			○			○			○			○			○			○			県内出荷は道路用、農業用とも、前年同期比でやや減少している。需要が小口化しているため各メーカーとも採算性を重視おり、製品価格は横ばいで推移している。先行き、横ばいで推移する公算が大きい。
生コンクリート	○			○			○			○			○			○			○			○			県内の11月の出荷量は6万2千m3(生コン工組調べ)で前年同月比14%の減少。出荷量の減少を背景に需要家の値引き要求が強まっているが、メーカー各社は採算確保を目的として現行価格を維持している。先行き、横ばい推移。
砕 石	○			○			○			○			○			○			○			○			大型需要に乏しく、荷動きは低調。メーカー各社は製造・輸送コストの上昇分を販売価格に転嫁したい意向だが、需要家の購入姿勢は厳しく、横ばいで推移している。需要の好転は見込めず、先行き、横ばい推移の公算が大きい。
小 棒	○			○			○			○			○			○			○			○			SD295A・D16でトン当たり70,000円と前月比変わらず。原料の鉄スクラップ価格の上昇を背景に、市中から先安観が解消し始めている。引き合いは12月に入っても低迷が続いており、荷動きは低調に推移している。メーカー各社は価格維持の姿勢を続けているが、需要家による流通筋に向けた値下げ要求の姿勢は変わっていない。しばらくは供給側と需要家のこ着状態が続くものとみられ、目先、横ばいで推移する公算が大きい。
アスファルト	○			○			○			○			○			○			○			○			11月の県内出荷量は9万2千トン(合材協会調べ)で前年同期比12.7%の増加。新設工事が少なく小規模工事が中心のため、荷動きは精彩を欠いている。一部メーカーは、原材料の骨材価格の先高観や輸送コスト等の上昇を理由に値上げ交渉を続けている。しかし、採算を確保したい需要家の購入姿勢は厳しい。先行き、横ばいで推移する公算が大きい。
木 材	○			○			○			○			○			○			○			○			管柱 杉(KD)3.0m×10.5×10.5cmでm3当たり68,000円と前月比変わらず。10月の県内新設住宅着工戸数は489戸で前年同月比11.1%の減少(国土交通省調べ)。ウェイトの高い持家が前月比14.4%減少、それに次ぐ貸家も同2.6%の減少となっている。こうしたなか、10月の台風19号等による東北各県にまたがる豪雨災害を受け、市場では原木の品薄傾向が続いているが、需要が低調に推移するなか、流通業者は現行価格を維持する姿勢。先行き、横ばいで推移しそう。
油 類	○			○			○			○			○			○			○			○			軽油はミニローリー渡りでリットル当たり103円と前月比1.5円の上伸。重油はローリー渡りで、リットル当たり64円と前月比1.5円の上伸となった。11月の原油相場は、主に米中貿易協議の進展による世界経済の景気減速が和らぐとの期待から段階的に上伸。これを受けて元売り各社は仕切価格を見直し、流通筋も追従した。足元では、非加盟国も参加するOPECプラスの会合で協調減産幅の拡大や期間延長等の協議が予定されており、市場には需給が引き締まるとの見方が広まっている。目先、強含みて推移する見込み。
型枠合板	○			○			○			○			○			○			○			○			12×900×1,800mm輸入品で枚当たり1,360円と前月比変わらず。需給に大きな変化なく、市場は模様眺めの商状。在庫減少等を背景に輸入合板の底入れ感が継続している。市場では、10月の台風19号等による広域的な災害復旧に向けた需給変動に関心が集まっている。現在の実需が盛り上がりは欠くなか、市場に品薄感が台頭している状況。先行き、横ばい推移の見込み。
形 鋼	○			○			○			○			○			○			○			○			200×100でトン当たり87,000円と前月比変わらず。建築需要が振るわず、商況は盛り上がり欠いている。メーカー各社は需要見合いの製造を継続し、流通筋も仕入れ量を抑制しているため、需給に緩みはみられない。こうしたなか、原料の鉄スクラップ価格が反発したことで、市場の先安観が払拭され、横ばいとなった。今後も需要は低調に推移するとの見方が大勢を占めるが、流通筋は採算悪化の回避に向けて売り腰を引き締めている。目先、横ばいで推移する公算が大きい。

(価格動向欄の上昇・下落は、3%以上の変動とする。)

建設資材の需給・価格動向調査 (元年12月)

区 分	品 名・規 格	単 位	青 森		弘 前		八 戸		県 平 均		備 考
			価 格 (円)	前月比 (%)	価 格 (円)	前月比 (%)	価 格 (円)	前月比 (%)	価 格 (円)	前月比 (%)	
セメント	バラセメント(普通ポルトランド)	t	13,400	0.0	13,400	0.0	13,400	0.0	13,400	0.0	
セメント	袋物セメント(普通ポルトランド)25kg入	袋	480	0.0	480	0.0	480	0.0	480	0.0	19,200円/t
コンクリート製品	U形側溝300B L=1m	本	2,790	0.0	2,790	0.0	2,790	0.0	2,790	0.0	
コンクリート製品	ベンチフリーム400型 L=2m	本	5,290	0.0	5,290	0.0	5,290	0.0	5,290	0.0	
コンクリート製品	ヒューム管B型 φ600 2.43m	本	31,100	0.0	31,100	0.0	31,100	0.0	31,100	0.0	外圧管1種
生コンクリート	18-8-40	m3	12,900	0.0	11,800	0.0	14,600	0.0	13,100	0.0	
砕石等	洗砂	m3	3,100	0.0	3,000	0.0	4,100	0.0	3,400	0.0	
砕石等	コンクリート用砕石 25~5mm	m3	3,900	0.0	3,700	0.0	4,600	0.0	4,067	0.0	
砕石等	切込砕石 40~0mm	m3	2,700	0.0	2,800	0.0	3,200	0.0	2,900	0.0	
小形棒鋼	普通丸鋼SR235 φ13mm	t	98,000	0.0	98,000	0.0	98,000	0.0	98,000	0.0	
小形棒鋼	異形棒鋼SD295A D16~25mm	t	70,000	0.0	70,000	0.0	70,000	0.0	70,000	0.0	
アスファルト	ストレートアスファルト 針入度60~100	t	84,000	0.0	84,000	0.0	84,000	0.0	84,000	0.0	60~80
アスファルト	アスファルト混合物 密粒度13	t	12,800	0.0	13,100	0.0	12,700	0.0	12,867	0.0	128,670円/10t
木 材	管柱 杉(KD) 長3m×厚10.5cm×幅10.5cm	m3	68,000	0.0	68,000	0.0	68,000	0.0	68,000	0.0	
油 類	軽油(マイクロリー渡し)	L	103.0	1.5	103.0	1.5	103.0	1.5	103.0	1.5	103,000円/kl
油 類	重油(ローリー渡し)	L	64.0	2.4	64.0	2.4	64.0	2.4	64.0	2.4	64,000円/kl
型枠合板	12×900×1800mm	枚	1,360	0.0	1,360	0.0	1,360	0.0	1,360	0.0	
H形鋼	SS400 200×100×5.5×8mm	t	87,000	0.0	87,000	0.0	87,000	0.0	87,000	0.0	

建設資材需給・価格動向調査結果（県内平均）

表-1 [小型棒鋼・H形鋼]

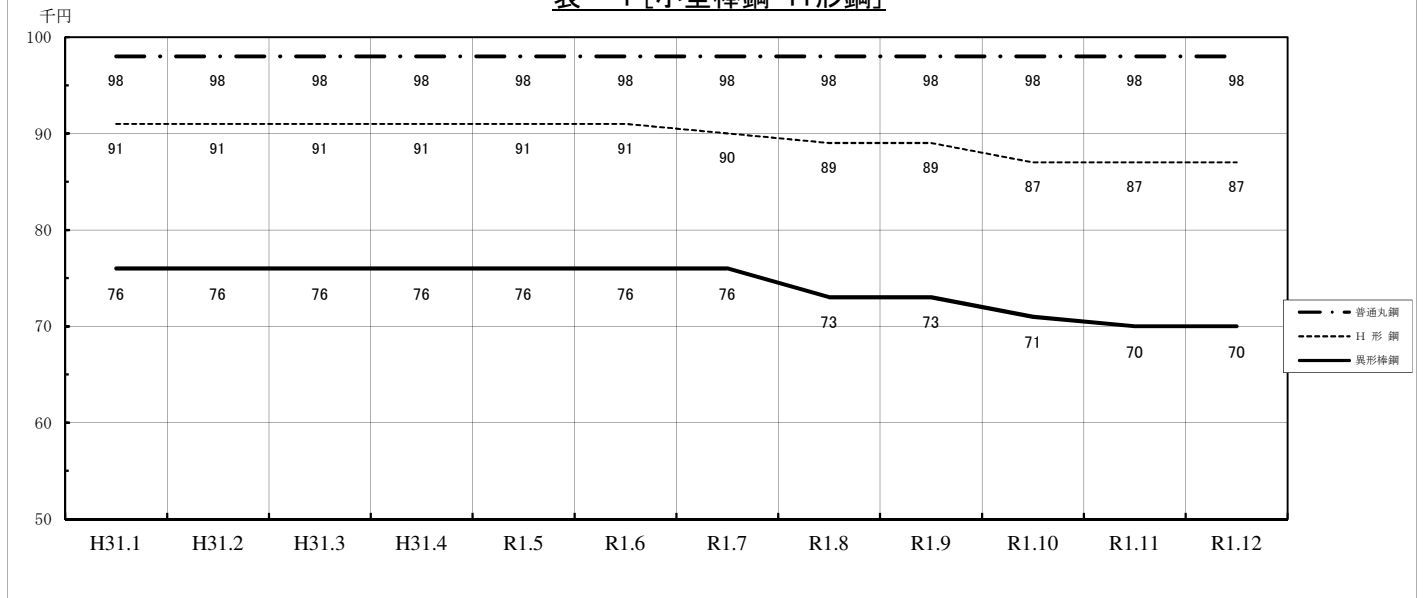


表-2 [セメント・生コン]

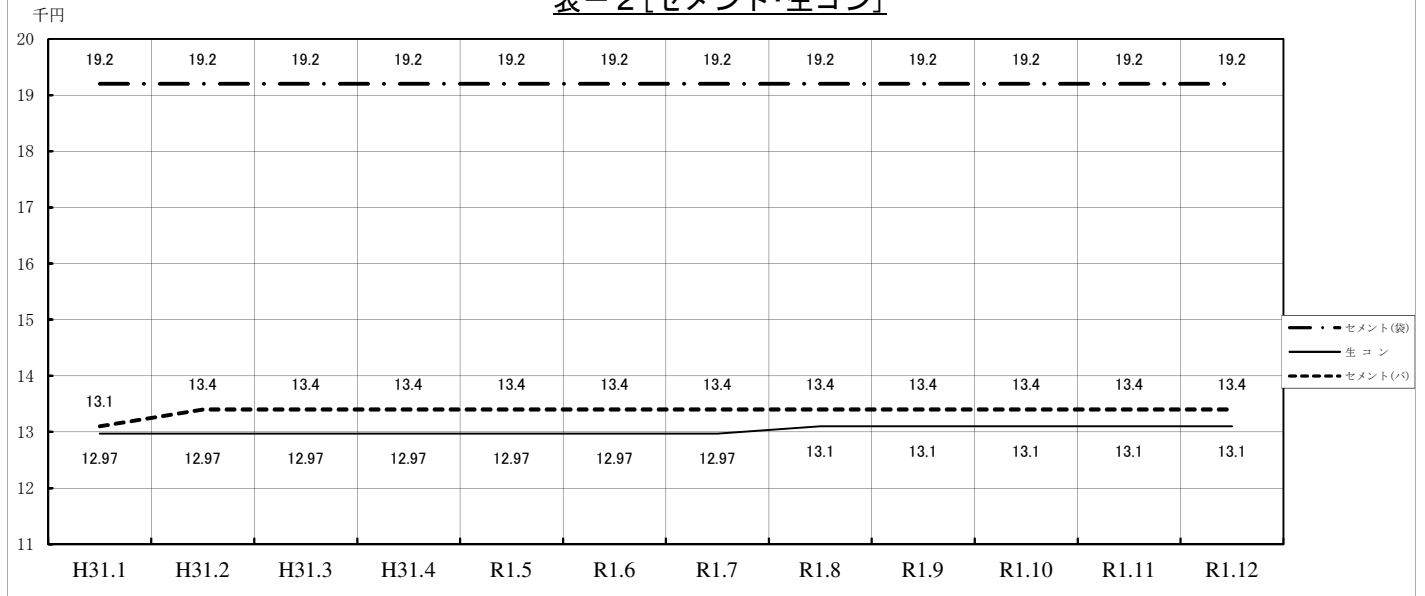
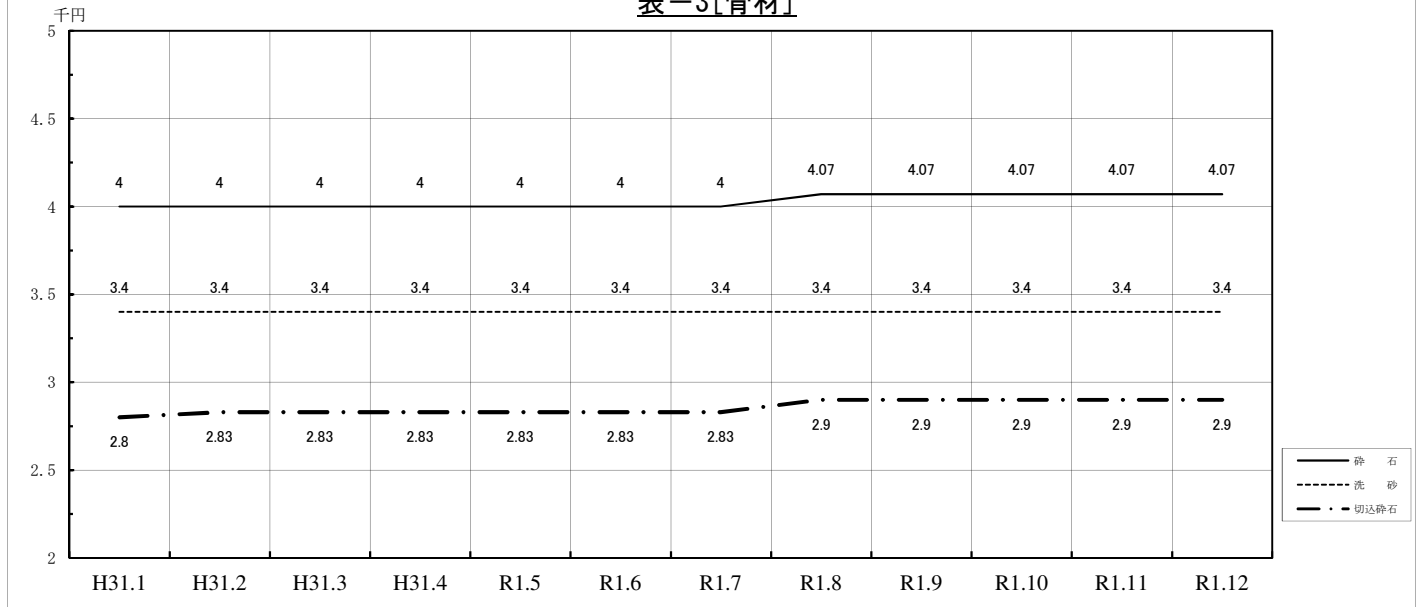


表-3 [骨材]



建設資材需給・価格動向調査結果（県内平均）

